

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 直方市社会福祉協議会

事業概要

1 地域福祉活動推進部門

(1) 福祉教育・啓発活動

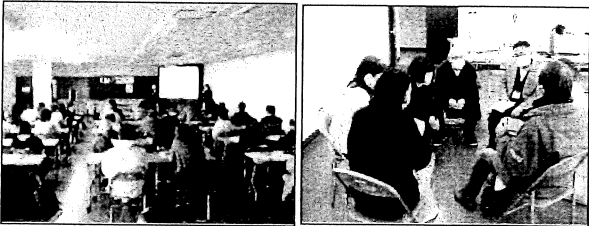
コロナを吹き飛ばせ！を合言葉に、新型コロナウイルスの感染拡大で中止していた、よこいと運動会や福祉まつり等の密を避けられないイベントに対して、コロナ対策を継続しながら開催し、多くの方に参加をしていただいた。地域福祉セミナーは、引きこもり等の相談活動を行っている講師の方を招き、多くの市民の方に関心をもっていただいた。社協だよりの第196号に、社協会員募集等の広報を行い、その他に様々な情報をホームページに掲載し、昨年より多いアクセスがあった。学校の福祉教育の支援では、小学校への協力、植木中学校への夢授業への協力、福祉カレンダーの配布を行った。

① 広報・啓発紙の発行等

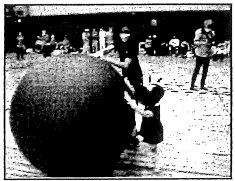
種 類	実施日	人数等	内 容
社 協 だ よ り	6、9、12、3月	—	第194～197号 市内全戸配布
点字版・拡大版 社 協 だ よ り		100部	点訳サークル「きつつき」に作成を委託し、市内の希望者に配付した。
音訳版社協だよ		—	音訳サークル「さざなみ会」に委託し、市内の希望者に配布した。
ホームページの運営	通 年	5,623回	事業・サービス案内、各種情報等を掲載した。 延べアクセス数：6,466回 閲覧ページ数：24,991回



② 福祉教育

種 類	実施日	人数等	内 容
地域福祉セミナー	1月21日(土)	46名	「ひとりではないと気づいて」 講師：NPO スチューデント・サポート・フェイス 代表理事 谷口 仁史 氏 

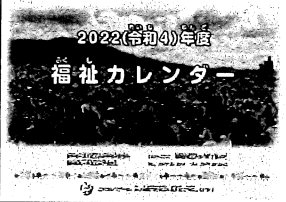
③ 社会啓発行動

事業名等	実施日	人数等	内 容
よこいと運動会	6月5日(日)	300名	大玉ころがし、木の実がいっぱい、一球入魂玉入れ等 会場：直方市体育館  
福祉まつり 第1回実行委員会	8月25日(木)	28名	1 実行委員長及び副実行委員長について 2 日程、会場、出店、役割分担等について
福祉まつり 第2回実行委員会	10月7日(金)	37名	1 出店、体験コーナー及びプログラムについて 2 当日準備について
福祉まつり	10月22日(土)	3,000名	参加団体：63団体 協力団体・企業：67団体 協賛企業：22社・1名  
福祉まつり 反省会	11月11日(金)	23名	1 アンケート結果について 2 意見交換
福祉もちつき会	12月17日(土)	1,300名	殿町商店街にて開催。  

④ 実習生・視察研修等の受け入れ

学校名等	期 間	人数等	内 容
福岡県立大学	8/22～9/22	2名	社会福祉士養成課程 相談援助実習(24日間)
九州保健福祉大学	10/17～/22 10/24～/28 10/31、11/12 11/14～/17 11/21～/25 11/28～/30	1名	社会福祉士養成課程 相談援助実習(24日間)

⑤ 学校の福祉教育の支援

学校名等	実施日	人数等	内 容
市内小学校の実施する総合的な学習の時間への協力	9月7日(水)	下境小4年	当事者と学校のコーディネートをを行った。また、当日は福岡県立大学の実習生と学校を訪問し、授業のサポートを行った。
	10月27日(木)	新入小4年	ボランティア団体と学校のコーディネートをを行った。また、当日は学校を訪問し、授業のサポートを行った。
	11月24日(木) 11月30日(水)	植木小 1・4・5・6年	当事者やボランティア団体と学校のコーディネートをを行った。また、当日は九州保健福祉大学の実習生と学校を訪問し、授業のサポートを行った。
	12月1日(木) 12月21日(水)	上頓野小4年	当事者やボランティア団体と学校のコーディネートをを行った。また、当日は学校を訪問し、授業のサポートを行った。
	2月6日(月)	直方南小5年	当事者と学校のコーディネートをを行った。また、当日は学校を訪問し、授業のサポートを行った。
キャリア教育『夢授業』への参加	1月25日(水)	植木中1年	各分野の職業人を学校へ派遣し、子どもたちと「どんな職種」や「働くということの意義」について語り合う場をつくる『夢授業』に参加する予定だったが、新型コロナウイルス対策のため中止。代わりにそれぞれの職業人の話をビデオに撮影し、生徒が視聴することとなり、ビデオ出演に協力した。
福祉カレンダー 寄贈	4月	市内小学校11校 特別支援学校1校	福祉教育の推進を図ることを目的に作成した福祉カレンダーを、市内小学4年生に配布した。  

(2) 小地域福祉活動の支援

長引く新型コロナウイルスの影響で、住民活動の自粛が続いた。

事業名	実施日	人数等	内 容
校区社協活動への助成	—	—	西・南・新入・下境・感田の5校区社協に活動費を助成した。うち1社協は新型コロナウイルス対策で事業が中止になったため辞退された。

(3) 福祉ボランティア活動の支援

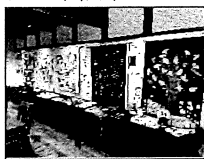
引き続きボランティアルームは、机の消毒や換気を十分に行って提供した。延期していた直方市ボランティアのつどいを今年度は実施することが出来た。

事業名	実施日	人数等	内 容
ボランティア ルームの提供	通 年	延べ 515名	提供件数：124件

ボランティア活動 の登録・幹旋	通 年	—	相談件数：7件 個人登録数：30名 団体登録数：21団体
第48回直方市ボラ ンティアのつどい	3月21日(火)	54名	「心をくみとり寄り添う傾聴～聴くということ～」 講師：北九州市傾聴ボランティア「ひだまりの樹」 代表 毛利 暁子 氏
ボランティア活動 保険料の助成	通 年	延べ 155名	年間保険料一人あたり100円を助成した。
活動資材の整備・貸出	通 年	12件	かき氷機2台、わたがし機1台、白杖20本、アイマ スク5枚、ポータブルスピーカー1台
直方市ボランティア 連絡協議会の支援	通 年	—	定例会での情報提供や同協議会主催行事に関する連 絡調整等を行った。

(4) おもちゃ図書館の運営

新型コロナウイルス対策のため、おもちゃの貸し出しを中心とし、遊ぶ場合はできるだけ少人数となる
様にしながら開館。7月、12月には、季節に合わせた行事を開催した。7月、11月は、河川敷イベン
トへの出張開館を実施、事業のPRも行った。また、歳時館にて初めての展示会を実施した。利便性向上の
ための代替え場所として、令和5年度から多世代交流スペースここっちゃへ移転することが決定した。

業務名	実施日	人数等	内 容
通常開館 (毎週土曜日)	通年計46日	172名	行事の開催 7月—七夕 (来館者へ短冊を書いてもらう) 12月—クリスマス (来館者へミニプレゼントを 渡した)
出張開館等	7月31日(日)	わくわく夜市	河川敷で実施されたイベントへ参加。 
	9月16日(金) ～ 9月29日(木)	「布絵本と タペストリ ー展」in 歳時 館	手作りの布絵本とタペストリーの展示会を初開催。  
	10月22日(土)	福祉まつり	遊びの広場とお絵描きエコバック作りを実施。 
	11月12日(土)	Happy チャリ ティイベン ト絆	河川敷で開催されたチャリティイベントへ昨年に 引き続き2回目の参加。  
おもちゃの貸し出し	通年	107点	1日平均：約2.3点

(5) 当事者組織・団体、社会福祉関係諸団体との連携と支援

長引く新型コロナウイルス感染症の影響で、活動を自粛し、助成を辞退する団体があった。

事業名	実施日	人数等	内 容
事業に対する助成	—	12 団体	共同募金B枠配分金を活用
ふくしバスの運行	通 年	延べ 105 名	運 行 日 数／9 日 利用団体数／5 団体
障がい者問題を考える直方市連絡会議への協力	通 年	—	定例の常任委員会での情報提供や当団体主催事業に関する連絡調整等を行った。
子ども食堂等に関するネットワークづくりと拡充	通年	—	市内で開催されている子ども食堂等へ、寄贈食品の配分等を通し、ネットワークづくりを行った。また、直方社協ホームページ内に市内子ども食堂等の紹介ページを作成した。

(6) 地域における深刻な生活課題の解決や孤立防止に向けた取り組み

男性介護者のつどいは、新型コロナウイルス感染症対策を行ったうえで、2回開催した。昨年度に引き続き、講師を呼ばず、参加者同士で交流を図った。また、認知症カフェを開催している歳時館で初めて同時開催をした。ひきこもり防止支援事業では、居場所フリースペースを開催した。今年度も、各種寄贈物品をいただき、生活困窮者等の支援に配分することが出来た。

① 男性介護者のつどい（共催：認知症の人と家族の会直方）

業務名	実施日	人数等	内 容
第 23 回	1 月 28 日(土)	17 名	男性介護者のつどいとして、参加者同士の交流会を行った。 
第 24 回	3 月 4 日(土)	19 名	男性介護者のつどいとして、参加者同士の交流会を行った。

② ひきこもり防止支援事業

業務名	実施日	人数等	内 容
ひきこもり相談	通 年	2 名	電話相談：2 件 来所相談：0 件
居場所フリースペースの開催	令和4年7月～ 毎月2回	10 名	ボランティアルームにて居場所フリースペースを開催した。

③ 空き家管理事業

業務名	実施(予定)日	人数等	内 容
空き家管理事業	通 年	—	事業開始に向けて他市町村の情報収集等の取り組みを行った。

④ 各種寄贈物品の配分

業務名	実施(予定)日	人数等	内 容
各種寄贈物品の配分	通 年	—	社会福祉法人豊徳会様、株式会社壺番屋様、直方ボーイズ様、福岡県防災備蓄品、株式会社セブン・イレブン・ジャパン様から寄せられた寄贈物品を、生活困窮者や市内子ども食堂、生活困窮者緊急支援事業参加法人等に配分した。 

2 相談支援・権利擁護部門

(1) 生活福祉資金貸付事業（県社協事業の一部受託）

9月にコロナ特例貸付の申込みが終了した後も、感染症を理由とする貸付の希望者がいた。また、コロナ特例を貸付している世帯が、生活保護を受給することになったケースがあった。償還を免除する手続きの案内が必要な世帯や子どものいる家庭には、子ども食堂の案内をするなどして、支援を繋げることに努めた。

業務名	実施日	人数等	内 容
相 談 (通常貸付)	通 年	89 件	生活費 67 件、生活必需品費 4 件、教育費 16 件、 他 2 件
貸 付 (通常貸付)	通 年	30 件	決定額合計 30 件 7,176,045 円 教育支援資金 11 件 5,841,000 円 緊急小口資金 16 件 949,000 円 福祉費 3 件 386,045 円
償 還 (通常貸付)	通 年	—	元金 7,638,615 円 貸付利子 45,791 円 延滞利子 63,294 円
相 談 (コロナ特例貸付)	通 年	延べ 606 件	緊急小口資金、総合支援資金など繰り返し相談対応 を行った。
申 込 (コロナ特例貸付)	通 年	128 件	緊急小口資金 71 件、総合支援資金 57 件

(2) 生活困窮者緊急支援事業

困窮者への食料品の配布事業を行っている企業等からの協力を得ることができた。また、市内で食品や生活用品を配布する事業を行っているNPO法人とも連携をすることができた。

業務名	実施日	人数等	内 容	
生活困窮者緊急 支援資金(貸付)	通 年	11 件	生活保護費給付までのつなぎ	11 件 74,000 円
			生活福祉資金貸付までのつなぎ	0 件 0 円
			その他	0 件 0 円
			合計	11 件 74,000 円
同 (償還)	通 年	11 件	74,000 円	
食 の 支 援	通 年	9 件	食料の寄付、購入により、9 世帯に対して、支援を行った。	

新型コロナウイルス感染者への買い物支援	通 年	17 件	新型コロナウイルス感染により自宅待機をしなければならず、食料や日用品が不足している世帯に対して、買い物代行の支援を行った。
---------------------	-----	------	---

(3) 認知症相談（協力：認知症の人と家族の会直方）

事業名	実施日	人数等	内 容
認 知 症 相 談	第4水曜日	72 件	訪問：2 件、面接：4 件、電話：65 件、メール：1 件

(4) 福祉総合相談

社協内で解決できない案件に関しては、関係機関と連携、または紹介し繋ぐことで、次のステップへ進むための方向性を探っていった。

事業名	実施日	人数等	内 容
福 祉 総 合 相 談	通 年	81 件	家族 2 件、健康・医療 31 件、法律 2 件、福祉・教育 19 件、ボランティア 6 件、暮らし・住まい 14 件 その他 7 件

(5) 日常生活自立支援事業（県社協からの受託）

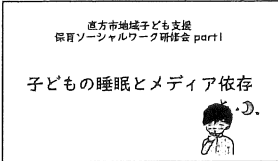
1 2 名の利用者の金銭管理を行い、生活支援を行うことが出来た。今年度は知的障害者の方の相談が多かった。

業務名	実施日	人数等	内 容
相 談	通 年	延べ 365 件	認知症高齢者 118 件 知的障害者 131 件 精神障害者 116 件
支援計画の作成	通 年	12 名	述べ 12 名（新規利用者 2 名）
生活支援員業務 （金銭管理サービス）	通 年	12 名	延べ利用件数：166 件

(6) 直方市地域子ども支援業務（直方市からの受託）

直方市地域子ども支援業務では小学校就学前教育・保育施設を利用していない児童の家庭を訪問し、養育状況等の把握や、児童の見守り、子育てに関する情報提供を行った。また、小学校就学前・保育施設に対し保育ソーシャルワークに関する研修を行った。

業務名	実施日	人数等	内 容
直方市地域 子ども支援業務 （市委託事業）	11 月～2 月	11 軒	直方市が未就園児のいる家庭の実態を把握するために実施した「絵本配付事業」に関する家庭訪問。（年少児対象）
	9 月～3 月	5 軒	未就園児のいる家庭の実態を把握するための家庭訪問。（年中児、年長児対象）
	12 月 19 日(月)	8 名	保育ソーシャルワーク研修 Part1「子どもの睡眠とメディア依存」 Part2「子どもの貧困問題と保護者支援」 〈講師〉 筑紫女学園大学 准教授 大西 良氏

	2月8日(水)	6名	〈対象〉 直方市内の保育園、幼稚園、こども園  
--	---------	----	--

3 介護・生活支援サービス部門

(1) 移動送迎支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により中止されていた行事が再開されたことにより、市外への支援が回復した。また、ワクチン接種のための短時間利用が昨年より増えたが、そのような利用にも対応することが出来た。

業務名	実施日	人数等	内 容
移送サービス	通 年	延べ 168名	登録者数：42名 利用件数：307件 

(2) 配食サービス事業（直方市からの受託）

事業名	実施日	人数等	内 容
直方市配食サービス事業 （市委託事業）	月～土曜日	月平均利用者数 243名 延べ配食数 53,508食 延べ 不在対応数 56件	夕食（弁当）を週6回（月～土）の範囲で宅配 調理及び配達：(株)ランチサービス (有)景光園 <u>不在対応等の事例</u> 16時05分に配食業者より連絡あり。いつも通り配達時に自宅に上がり本人に弁当を渡そうとしたが、部屋が真っ暗で何も見えない。いつもは返事をしてくれるが返事がなく、ラジオの音はするが暗くて何も見えないとの事。地域包括担当者に連絡するが不在の為、社協職員が本人宅を訪問。16時45分、市/担当者より、本人の姉に連絡が取れ、家の中に入る許可をもらえたとの事。本人宅で中に入るとテレビがついていて、本人が寝ていた。声をかけると返事はないが、声に反応して身体を動かしてくれた。弁当の配達と様子を伺いに訪問したことを伝える。16時56分、本人宅前から市担当者に状況を説明。姉には市より報告してもらったようになった。(16時56分終了)

(3) 車いすの貸し出し

事業名	実施日	人数等	内 容
車いすの貸し出し	通 年	延べ83回 延べ93台	自走用5台、介助用5台の計10台の車いすを申し込みに応じて貸し出した。

(4) 介護サービス事業

ケアプランサービスは、ケアマネジャーの退職に伴う後任の確保ができず、7月末で事業を廃止することとなった。

居宅介護（訪問介護）については、利用者等からのクレームや非常事態が発生した場合の対応を今よりもさらに迅速かつ円滑に行うための流れ（しくみ）の作成と職員間の共有が課題である。

人材育成については、事務所内研修に加えて春日市の福岡県総合福祉センターにおいて高齢者や障害のある方に配慮した住宅や在宅生活に必要な用具、介護者の負担を軽減する用具について学び、利用者や家族等へ情報提供できるよう見識を深めた。

① 居宅介護等事業

事業名	実施日	人数等	内 容
ケアプランサービス	7月31日にて廃止	延べ100名	居宅において可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう居宅サービス計画を作成し、居宅サービス事業者との連絡調整を行った。
ホームヘルプサービス（介護保険）	通 年	延べ142名	要介護1～5の被保険者に対して、訪問介護サービスを行った。
		延べ301名	総合事業として、要支援1、2及び事業対象者の被保険者に対して、訪問型サービスを行った。
ホームヘルプサービス（障害者総合支援法）	通 年	延べ195名	在宅障害者の生活援助のため居宅介護サービス等を行った。

② 直方市受託事業

事業名	実施日	人数等	内 容
移動支援事業（ガイドヘルプ）	通 年	延べ4名	ガイドヘルパーを派遣し、在宅障害者の移動支援を行った。
要介護認定調査事業	通 年	延べ156名	要介護認定の更新を申請した被保険者のうち、委託のあった分に対して要介護認定調査を行った。

③ ホームヘルプサービス研修の実施

業務名	実施日	人数等	内 容
介護事業所従事者研修	5月20日(金)	7名	1 障害者虐待について 2 サービス内容の見直し
	5月29日(日)	9名	高齢者や障害のある方に配慮した住宅や在宅生活に必要な用具、介護者の負担を軽減する用具について学ぶ 場所：福祉用具展示室（福岡県総合福祉センター）
	6月17日(金)	8名	1 サービス内容の見直し
	7月15日(金)	7名	1 感染症・食中毒・熱中症の予防について 2 サービス内容の見直し
	9月16日(金)	7名	1 コロナウイルス感染症について 2 サービス内容の見直し
	10月14日(金)	6名	1 事故・緊急時の対応について 2 活動記録簿の記入について 3 サービス内容の見直し
	11月11日(金)	9名	1 接遇・身だしなみについて

			2 緊急時の対応について 3 活動記録簿の確認について 4 サービス内容の見直し
	1月27日(金)	7名	1 法令遵守について 2 認知症ケアについて 3 サービス内容の見直しについて
	2月17日(金)	10名	1 障害者虐待防止法について 2 ヒヤリハットについて 3 サービス内容の見直しについて
	3月24日(金)	11名	1 高齢者虐待について 2 サービス内容の見直し

(5) 意思疎通支援事業（直方市からの受託）

昨年に引き続き、新型コロナウイルス対策を講じた上での事業実施となった。マスクは基本的には不織布マスクを着用するが、状況に応じて透明マスクも活用した。新型コロナウイルスワクチン接種については、本人の要望があった際には通訳として同行した。盲ろう者に対する緊急支援があったが、介護サービス事業と連携し、支援体制を整えることができた。

事業名	実施日	人数等	内 容
手話通訳者派遣	通 年	対象者数 39名	手話通訳者を派遣し、聴覚障害者と健聴者間の意思疎通支援を行った。 月平均：約38件
		延べ 459件	

(6) にこにこ教室の充実

新型コロナウイルス重症化及び感染のリスクが高い年齢層が多いことから、検温や消毒、換気などをこまめに行い、細心の注意を払いながら教室を開催することが出来た。

事業名	実施(予定)日	人数等	内 容
にこにこ教室	毎週金曜日	延べ820名	健康体操やレクリエーションなど 中央公民館（主に第4学習室）にて教室を開催。検温や消毒、換気など感染防止対策を徹底して開催。 また、福祉まつりやもちつき会などの行事に参加することができた。 

4 その他

(1) 共同募金・歳末たすけあい運動への協力と実施

街頭募金では、引き続き新型コロナウイルス感染症対策をして実施した。赤い羽根募金・歳末たすけあい募金の配分金は、社会福祉協議会にとって最も貴重な事業財源であるため、本会は例年各種募金運動に協力しているが、令和4年度の赤い羽根・歳末たすけあい募金運動への協力が一部で休止され、次年度の事業展開に大きく支障をきたすこととなった。

事業名	実施日	人数等	内 容
赤い羽根街頭募金	10月5日(水)	—	福岡県共同募金会直方市支会が実施する街頭募金に協力した。 
地域住民参加による福祉活動助成	—	10校区	前年度歳末たすけあい募金の一部を原資として、各校区の事業(行事)に対して助成を行った。内1校区は新型コロナウイルスの影響で助成を辞退した。

(2) 直鞍エリア社協連絡協議会事務局の運営と参画

理事会及び担当国会議を行った。事務局は宮若市。

事業名	実施日	人数等	内 容
理 事 会	6月13日(月)	2名	議案第1号 令和3年度事業報告及び決算について 議案第2号 令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について
担 当 者 会 議	5月12日(木)	1名	1 令和4年度事業計画について 2 理事会について 3 その他

(3) 行政施策等への参加・参画

事業名	実施日	人数等	内 容
直方市障がい者施策推進協議会	8月25日(木)	1名	第5次直方市障がい者福祉基本計画令和3年度進捗状況報告
直方地区犯罪被害者支援協議会	11月28日(月)	1名	1 講演～犯罪被害者遺族 池田かおり氏 2 直方警察署管内の犯罪情勢と被害者支援の現状 3 想定事例における各関係機関等による対応内容 4 意見交換
直方市男女共同参画審議会	12月2日(金)	1名	1 第3回審議会の報告 2 後期プランの見直しについて(全体)
直方市男女共同参画審議会	2月3日(金)	1名	1 パブリックコメントの報告 2 第3次のおがた男女共同参画プラン(後期計画)(案)全体について 3 答申書(案)について

5 法人経営部門

(1) 理事会等の運営

理事会、評議員会は、新型コロナウイルス感染症の動向を注視しながら、感染症対策を継続しての開催となった。また、開催した理事会のうち4回は理事からの招集請求によるものであった。

評議員会では、悪天候時における開催についての質問があり、悪天候が予想される時期は、予備日を含めて理事会に提案することが確認できた。

企画運営委員会答申書等の推進計画では、社会福祉法人関係法令等を共有するため「持続可能な福祉社会を目指して」と題した役職員研修会の開催や研修会の内容を反映させた「法人運営手続き事務マニュアル」(初版)を作成することができた。さらに定款細則を改正して法人運営及び業務執行についてより詳細に定めることができた。

財務会計では、四半期ごとの会計処理に関し専門家の指導を受け、適切な会計処理に努めた。

自主財源の確保を目的として令和4年度から開始した会員制度は、募金運動協力休止の影響も踏まえて会員制度の普及に努めた結果、31会員から賛同が得られ、当初予算50万円に対して約2倍の会費をいただくことが出来た。

① 正副会長会議

名 称	実施日	出席者	内 容
第138回正副会長会議	5月20日(金)	会長1名 副会長2名	協議事項 1 (仮称) 直方市保健福祉センターについて 2 令和3年度事業報告について 3 令和3年度収支決算について 4 企画運営委員会の答申書等の推進について 5 第291回理事会の開催について 6 第210回評議員会の開催について 7 第7回評議員選任・解任委員会について 8 田代、岸田両理事からの提案について
第139回正副会長会議	6月14日(火)	会長1名 副会長2名	協議事項 1 直方市自治区公民館連合会からの連携協議の申し入れについて 2 第292回理事会の開催について
第140回正副会長会議	7月4日(月)	会長1名 副会長2名	協議事項 1 第293回理事会の開催について
第141回正副会長会議	7月28日(木)	会長1名 副会長2名	報告事項 1 直方市自治区公民館連合会からの通知書について 協議事項 1 第293回理事会の結果について 2 募金活動への影響と対策について 3 福祉まつり(10月)について

第 142 回正副会長会議	10 月 6 日(木)	会長 1 名 副会長 2 名	報告事項 1 理事会招集請求書について 協議事項 1 第 294 回理事会の開催について
第 143 回正副会長会議	10 月 26 日(水)	会長 1 名 副会長 2 名	報告事項 1 理事会招集請求書について 協議事項 1 第 295 回理事会の開催について
第 144 回正副会長会議	11 月 2 日(水)	会長 1 名 副会長 2 名	報告事項 1 理事会招集請求書について 協議事項 1 第 296 回理事会の開催について
第 145 回正副会長会議	12 月 6 日(火)	会長 1 名 副会長 2 名	報告事項 1 第 296 回理事会で回答を求められた件について 2 歳末たすけあい募金配分会議について 協議事項 1 第 297 回理事会の開催について 2 第 211 回評議員会の開催について
第 146 回正副会長会議	1 月 10 日(火)	会長 1 名 副会長 2 名	報告事項 1 歳末たすけあい募金配分会議の結果について 2 第 297 回理事会における岸田理事の質問事項について 協議事項 1 第 298 回理事会の開催について 2 第 212 回評議員会の開催について
第 147 回正副会長会議	3 月 10 日(金)	会長 1 名 副会長 2 名	協議事項 1 第 299 回理事会の開催について 2 第 213 回評議員会の開催について

② 理事会

名 称	実施日	出席者	内 容
第 291 回理事会	5 月 30 日(月)	理事 11 名 監事 2 名	報告事項 1 会長の職務執行状況について 2 企画運営委員会答申書等の推進について 3 田代、岸田両理事からの提案について 4 よこいと運動会の開催について 5 居宅介護支援事業所について 審議事項 1 (仮称) 直方市保健福祉センターに関する直方市への協力について 2 令和 3 年度事業報告について 3 令和 3 年度収支決算について 4 第 210 回評議員会の招集について 5 評議員候補者の推薦について 6 第 7 回評議員選任・解任委員会の招集について
第 292 回理事会	6 月 27 日(月)	理事 10 名 監事 2 名	報告事項 1 よこいと運動会について 2 企画運営委員会答申書等の推進計画について 3 田代理事、安田理事及び岸田理事からの提案について 4 直方市自治区公民館連合会からの連携協議の申し入れについて 5 理事会招集請求書について 審議事項 1 居宅介護支援事業所（ケアプランサービス）の廃止について
第 293 回理事会 (招集請求理事会)	7 月 8 日(金)	理事 10 名 監事 1 名	審議事項 1 職員の懲戒処分を求める件 2 第 289 回理事会の議決無効について 3 協力団体との連携について 4 福岡県共同募金会からの助成金配分について その他 1 職員の退職に伴う採用試験について
第 294 回理事会 (招集請求理事会)	10 月 14 日(金)	理事 12 名 監事 1 名	報告事項 1 理事会招集請求について 2 第 293 回理事会における審議事項の進捗状況の確認及び検証について 3 会員募集状況及び取り組み状況の報告を求める件 4 正副会長会議議事録の不開示の理由について 5 業務に関する透明性の確保について

第 295 回理事会 (招集請求理事会)	10 月 28 日(金)	理事 12 名 監事 1 名	審議事項 1 社会福祉法人直方市社会福祉協議会事務局長の解任について 2 社会福祉法人直方市社会福祉協議会事務局長の選任について その他 1 田代理事からの配布資料 2 田代理事からの意見に関する回答について 3 前回(第 294 回)理事会での岸田理事の意見について 4 令和 4 年度企画運営委員会答申書等の推進計画について
第 296 回理事会 (招集請求理事会)	11 月 10 日(木)	理事 11 名 監事 1 名	審議事項 1 定款変更について 2 社会福祉法人直方市社会福祉協議会職員就業規則の改正について その他 1 田代理事からの提案事項について 2 評議員会の開催について
第 297 回理事会	12 月 15 日(木)	理事 11 名 監事 1 名	報告事項 1 会長の職務執行状況について 2 第 296 回理事会について 3 社会福祉法人役職員研修会について 4 福祉もちつき会について 5 企画運営委員会答申書等の推進計画について 審議事項 1 定款の一部改正について 2 指定居宅介護支援事業所運営規程の廃止について 3 事務局規程等の一部改正について 4 ホームヘルパー等就業規則の一部改正について 5 令和 4 年度収支予算の 1 次補正について 6 第 211 回評議員会の招集について
第 298 回理事会	1 月 18 日(水)	理事 11 名 監事 2 名	報告事項 1 歳末たすけあい募金の配分について 2 第 297 回理事会について 審議事項 1 定款の一部改正について 2 第 212 回評議員会の招集について 3 直方市自治区公民館連合会に対する募金活動協力再開の要請について

第 299 回理事会	3 月 20 日(月)	理事 12 名 監事 2 名	報告事項 1 企画運営委員会答申書等の推進計画について(点検) 2 福祉団体等活動助成金について 審議事項 1 令和 4 年度収支予算の 2 次補正について 2 令和 5 年度役員等賠償責任保険契約について 3 令和 5 年度事業計画及び収支予算について 4 経理規程の一部改正について 5 定款の一部改正について 6 定款細則の改正について 7 第 213 回評議員会の招集について
------------	-------------	-------------------	--

③ 評議員会

名 称	実施日	出席者	内 容
第 210 回評議員会	6 月 19 日(日)	評議員 23 名 会長 1 名 副会長 2 名 監事 1 名	報告事項 1 よこいと運動会について 2 (仮称)直方市保健福祉センターに関する直方市への協力について 審議事項 1 令和 3 年度事業報告について 2 令和 3 年度収支決算について
第 211 回評議員会	12 月 23 日(金)	評議員 16 名 会長 1 名 副会長 2 名	審議事項 1 定款の一部改正について 2 令和 4 年度収支予算の 1 次補正について
第 212 回評議員会	1 月 29 日(日)	評議員 20 名 会長 1 名 副会長 2 名	審議事項 1 定款の一部改正について
第 213 回評議員会	3 月 30 日(木)	評議員 21 名 会長 1 名 副会長 2 名	報告事項 1 企画運営委員会答申書等の推進計画について 審議事項 1 令和 4 年度収支予算の 2 次補正について 2 令和 5 年度事業計画及び収支予算について 3 定款の一部改正について

④ 評議員選任・解任委員会

名 称	実施日	出席者	内 容
第 7 回評議員選任・解任委員会	6 月 2 日(木)	委員 3 名	候補者 1 名を評議員に選任する件について

⑤ 監事会

名 称	実施日	出席者	内 容
監 事 会	5 月 16 日(月)	監事 2 名	1 令和 3 年度事業報告について 2 令和 3 年度収支決算について

(2) 会議

名 称	実施日	出席者	内 容
歳末たすけあい 配 分 会 議	12月15日(木)	5名	1 令和3年度歳末たすけあい募金の報告について 2 令和4年度歳末たすけあい募金配分計画について
歳末たすけあい 配 分 会 議	1月10日(火)	5名	1 令和4年度歳末たすけあい募金配分計画について

(3) 専門家による財務会計の支援

名 称	実施日	出席者	内 容
四半期巡回指導	7月28日(木)	5名	山口税理士事務所から、令和4年度（4月から6月分）の会計処理に関する確認及び指導を受けた。
四半期巡回指導	11月2日(水)	5名	山口税理士事務所から、令和4年度（7月から9月分）の会計処理に関する確認及び指導を受けた。
四半期巡回指導	2月6日(月)	5名	山口税理士事務所から、令和4年度（10月から12月分）の会計処理に関する確認及び指導を受けた。
四半期巡回指導	4月25日(火)	5名	山口税理士事務所から、令和4年度（1月から3月分）の会計処理に関する確認及び指導を受けた。
	4月27日(木)	5名	

(4) 役職員研修の実施

研修名	実施日	人数等	内 容
労務管理研修	8月23日(火)	1名	内容 1 「労働関係法の改正について」 2 「福祉現場における押さえておきたい労務管理について」 3 「労務トラブルを防ぐ職場創り」 4 「介護職員処遇改善加算の取得、配分について」 〈講師〉株式会社日本経営（福岡オフィス） 課長代理 馬渡 美智 氏

会計担当者研修	9月14日(水) 15日(木)	1名	内容：会計担当者に必要な実務のための初歩的知識 (入門者向け)を習得する。 〈講師〉株式会社 佐々木総研 税務会計コンサルティング部 マネージャー 峯 良輔 氏
社会福祉法人会計 研修「決算編」	2月3日(金)	1名	内容：決算固有の実務である資金の繰入・貸付、国庫 補助均等特別積立金、退職処理、予算の流用、 社会福祉充実残額の計算などについて学ぶ。 〈講師〉公認会計士 馬場 充 氏
社会福祉法人役職 員研修会～持続可 能な福祉社会を目 指して～	2月10日(金)	349名	内容 基調講演：「持続可能な福祉経営とは」 〈講師〉元福岡県知事 麻生 渡 氏 講演：「直轄地域の人口動向と今後の社会福祉事業に ついて」 〈講師〉福岡県福祉労働部 次長 本田 航二 氏 研修：「社会福祉法人関係法令の指導事例を踏まえた 実務上のポイント」 〈講師〉株式会社佐々木総研 税務会計コンサルティング部 次長 峯 良輔 氏

(5) 会員制度の実施

名 称	実施日	人数等	内 容
会員制度	通年	法人会員 17 法人 団体会員 1 団体 個人会員 13 名	内容 「持続可能なともに生きる豊かな地域社会」の実現を 目指して令和4年度から開始した会員制度は、本会の 目的に賛同して31件の入会があった。



令和4年度地域福祉セミナー

ひとりではないと気づいて

場 所 直方市中央公民館 第3学習室
※駐車場有り

日 時 令和5年1月21日(土)
13時～16時30分

講師紹介

参加費
100円
(資料代)

当日受付にてお支払いをお願いします。

※18歳以下は無料です。

不登校・引きこもり・非行等、学校や社会への不適応状態にある若者を対象に訪問支援を行っているNPO スチューデント・サポート・フェイス(略称S.S.F)の代表理事を務める谷口 仁史先生を講師としてお招きいたします。

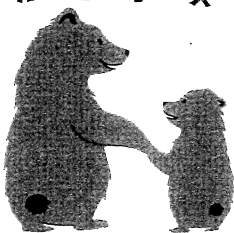
令和4年3月末日時点で、委託事業を含む約58万2千件の相談活動、約5万2千件のアウトリーチに携わった他、市民活動団体を含む幅広い支援機関とのネットワークの構築や「職親制度」等社会的受け皿の創出、執筆や講演活動など多彩な活動を行っています。

当事者・家族に限らず、関心のある方はどなたでもご参加ください。
講話の後にはグループでのフリートークも予定しています。



たにぐち ひとし
谷口 仁史 先生

注意事項



- 参加には前日までの事前申し込みが必要です。
- 人数制限をさせていただいています。参加申し込みが定員に達した場合は、参加を断らせていただく可能性があります。
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用・手指消毒・検温にご協力をお願いいたします。37.5度以上の発熱がある方については参加をご遠慮いただきますようお願いいたします。

申し込み・お問い合わせ

参加される方は電話・FAX・メールなどにて
前日までに申し込みください。
(参加申込書は裏面をご参照ください)

社会福祉法人 直方市社会福祉協議会
〒822-0026 直方市津田町7番35号
電話：0949-23-2551
FAX：0949-23-2552
E-mail：nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp
HP：<http://www.nogatashakyo.org/>

主催：社会福祉法人 直方市社会福祉協議会

共催：学校に行かない子どもを支える会



手話通訳
あります

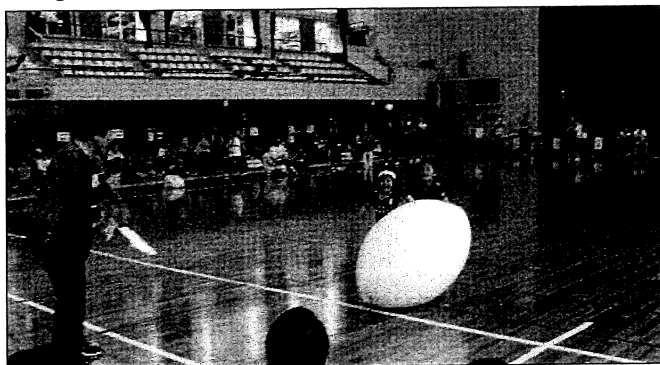
第45回 よこいと運動会

令和4年

直方市体育館 (直方市直方 674-25)

6月5日 (日) 受付9時30分～、開会10時

みんながよこにつながって よこいのと(横系)をつなげましょう



- 体育館シューズとシューズ入れを持参してください。
- 昼食時に参加賞としてパンと飲み物を配付しますが、昼食が必要な方は各自ご持参ください。
- ボランティア募集しています。

☆来場が困難な障害者の方はリフト車で送迎いたします。

(5月27日(金)までにご連絡ください。)

☆JR 直方駅ロータリー内一般車用エリアから無料送迎バスを運行します。

直方駅発 1便 8時50分
2便 9時20分
体育館発 1 5時頃
(全日程終了後)



新型コロナウイルス感染症予防策を徹底して実施します。

主催：直方市社会福祉協議会
第45回よこいと運動会
実行委員会

後援：直方市
お問い合わせ先：
直方市社会福祉協議会
☎0949-23-2551

令和3年度
赤い羽根共同募金配分事業



誰一人ほっとかない、
誰もがほっとできるまちへ

福祉まつり



10/22 土

直方市商店街
9:30~15:00

地域の皆さまの福祉活動をもっと活発に！商店街を活発化したい。
直方の福祉のこと、もっと知っていただきたい。そんな想いで開催します。

ステージ

手話コーラス
カラオケ大会(当日申込)
直方少年少女合唱団
直方日若踊り
植木三申踊 など

出店

うどん・焼きスパ・焼餅
手づくり小物・バザー など

体験コーナー

点字・手話・車いす
昔遊び・高齢者体験会
スタンプラリーもあります！

展示・紹介

赤い羽根共同募金
おもちゃ図書館
懐かしのヒーロー紹介
など

なんでも相談コーナーも！

巡回バス、走ります！

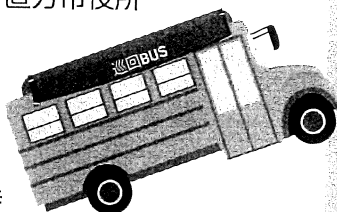
直方駅⇨中央公民館⇨直方市役所
3箇所を巡回します。

直方駅出発の時間

①9時②10時③11時

④12時⑤13時⑥14時⑦15時

近隣の有料駐車場もご活用ください。



募金でガラポンくじ♪
直方の特産品が当たる！

直方市社会福祉協議会
TEL.0949-23-2551
FAX.0949-23-2552

福岡県直方市津田町7番35号

健康福祉課別館では「おいでな祭」
も開催中！（中央公民館横）

主催：社会福祉法人 直方市社会福祉協議会 福祉まつり実行委員会

後援：直方市、明治町商店街、古町商店街、殿町商店街、須崎町商店街、直方商工会議所、直方法人会、JA 直鞍

福祉まつりは、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にて開催されます。



福

誰一人ほっとかない、
誰もがほっとできるまちへ

祉

も

ち

つ

き

会

2022 年
12 月 17 日 (土)

★開催時間 9 時～13 時

★場所 殿町商店街

参加無料！！

問い合わせはここ！

・ ・ ・
もちを食べて、もち帰り
・ ・ ・
良い年を迎えましょう。

社会福祉法人直方市社会福祉協議会

TEL.0949-23-2551

FAX.0949-23-2552

福岡県直方市津田町7番35号

主催：社会福祉法人 直方市社会福祉協議会

後援：直方市

福祉もちつき会は、歳末たすけあい募金にて開催されます。



直方クリスマスマーケットも同日に開催しています。

第48回
直方市ボランティアのつどい

心をくみとり、 寄り添う傾聴 ～聴くということ～

傾聴は、相手の心をくみとり、寄り添うものです。傾聴について学び、ボランティア活動や、普段の生活の中で活かしてみませんか。

今年度のボランティアのつどいでは、北九州市傾聴ボランティア「ひだまりの樹」の代表として、主に高齢者を対象に16年間傾聴ボランティア活動を行ってこられた毛利さんに、ご自身の経験を元に「聴く」ということについて、お話していただきます。

どなたでも参加できますので、お気軽にどうぞ。



令和5年

3/21



参加無料
手話通訳あり

定員 50名

日時
会場

13時30分～15時
直方市中央公民館 第3学習室
直方市津田町7-20

講師

もうり あきこ 氏
毛利 暁子 氏
北九州市傾聴ボランティア
「ひだまりの樹」代表

お申し込み・お問い合わせ

直方市社会福祉協議会

TEL: 0949-23-2551 FAX: 0949-23-2552

E-mail: nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp

申込方法: 裏面に必要事項を記入の上、お申し込みください。

申込締切: 令和5年3月17日(金)

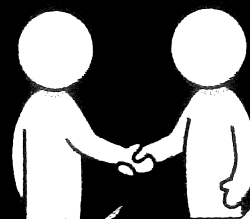
主催: 直方市ボランティア連絡協議会、直方市社会福祉協議会





第23回

男性介護者の つどい



男性介護者のつどいは、介護者(経験者)が参加し、同じ立場でお話をする事で、
今日を生きて、明日も生きる力を共有する場です。

～今までの「男性介護者のつどい」でいただいたお声の一部～

「色々な話題があっていい時間を過ごせた」「自分の気持ちを見直すことができた」
「介護者にも笑顔が必要」「実際に介護経験のある方と話をすることができて良かった」
「同じ境遇や経験豊かな方の話は非常に参考になる」「聞くこと、話すことで気持ちが楽になる」

日時 令和5年1月28日(土)

10時～12時

場所 直方市中央公民館 2階 第1学習室
(直方市津田町7-20) ※裏面参照

対象者 男性介護者の方

(奥様やご両親などを介護している方、もしくはその経験をされた方)

内容 交流会

少人数のグループに分かれて、参加者同士でお話します。

ご自身のことをお話したり、経験者の話を聞いたりするフリートークです。

参加費

100円
(資料代)

▼ 申込方法 ▼

電話・FAX・メールなどにてお申込みください。

※申込用紙は裏面参照



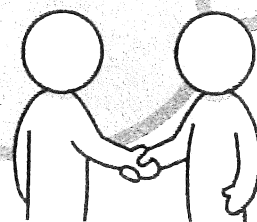
主催：社会福祉法人 直方市社会福祉協議会

共催：認知症の人と家族の会直方



第24回

男性介護者の つどい



男性介護者のつどいは、介護者(経験者)が参加し、同じ立場でお話をする事で、
今日を生きて、明日も生きる力を共有する場です。

～今までの「男性介護者のつどい」でいただいたお声の一部～

「色々な話題があっていい時間を過ごせた」「自分の気持ちを見直すことができた」
「介護者にも笑顔が必要」「実際に介護経験のある方と話をすることができて良かった」
「同じ境遇や経験豊かな方の話は非常に参考になる」「聞くこと、話すことで気持ちが楽になる」

日 時

令和5年3月4日(土)

13時～15時

場 所

直方歳時館 和室2

(直方市新町1丁目1-18) ※裏面参照



対象者

男性介護者の方

(奥様やご両親などを介護している方やされた方、介護業務に携わる方)

内 容

交流会

少人数のグループに分かれて、参加者同士でお話をします。
ご自身のことをお話したり、経験者の話を聞いたりするフリーストークです。

参加費

100円

(資料代)

▼ 申込方法 ▼

電話・FAX・メールなどにてお申込みください。

※申込用紙は裏面参照

主催：社会福祉法人 直方市社会福祉協議会

共催：認知症の人と家族の会直方

社会福祉法人役職員研修会

持続可能な

福祉社会を目指して

10年後の

地域社会と福祉経営課題が見えてくる

関係者必聴の研修会です。

どなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。

第一部〔基調講演〕

「持続可能な福祉経営とは」

講師：元福岡県知事 麻生 渡 氏

第二部〔講演〕

「直轄地域の人口動向と今後の社会福祉事業について」

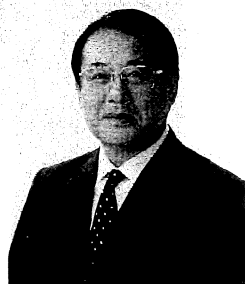
講師：福岡県福祉労働部 次長 本田 航二 氏

第三部〔研修〕

「社会福祉法人関係法令の指導事例を踏まえた実務上のポイント」

講師：株式会社佐々木総研

税務会計コンサルティング部 次長 峯 良輔 氏



麻生 渡 氏 略 歴

昭和14年5月15日生

昭和38年 京都大学法学部卒業 通商産業省入省

平成 4年 特許庁長官

平成 7年 福岡県知事(四期16年)

平成17年 全国知事会会長を兼務(三期6年)

その他 学校法人福岡工業大学 最高顧問、

福岡空港ビルディング株式会社 代表取締役社長 等を歴任。

令和3年(現職) 新しい結婚応援運動JUNOAL 最高顧問

〃 一般財団法人九州オープンイノベーションセンター 最高顧問

〃 T Smile Club 会長、志高会

日 時：令和5年2月10日(金) 13時45分～16時30分

場 所：ユメニティのおがた 大ホール (直方市山部364-4)

参加費：無料

対象：①直方市内及び直轄地区等近郊の社会福祉法人の役職員

②行政関係者

③関心のある方

主催：社会福祉法人直方市社会福祉協議会

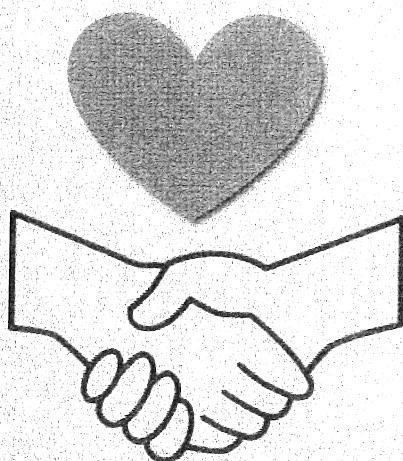
共催：直方市

後援：福岡県、宮若市、鞍手町、小竹町

福岡県社会福祉協議会、直轄エリア社会福祉協議会連絡協議会



直方市社会福祉協議会では、持続可能な開発目標 SDGs の理念「誰ひとり取り残さない」を基に「福祉のまちづくり」を進めています。しかし、地域住民の方々や団体・企業のみなさんの応援なくしては十分な活動が行えない状況にあります。誰もが安心して暮らすことができ、ともに生きる豊かな地域社会の実現のために、ぜひみなさんのお力を貸してください。



「誰ひとり取り残さない」ために、みなさんの力が必要です。

個人・団体・法人会員募集

直方市社会福祉協議会の取り組み

つながる

老若男女すべての人を、ひとりぼっちにさせない

- ・高齢者の介護予防(にこにこ教室)
- ・子どもの健全育成(子ども食堂のサポート、おもちゃ図書館)
- ・行事を通じて地域で暮らす人々のつながりづくり(福祉まつり、よこいと運動会、もちつき会)など

よりそう

困っている人、悩んでいる人を、ほうっておかない

- ・悩みをひとりで抱えこまないための相談(福祉総合相談、生活費など)
- ・在宅の障害者や高齢者の外出を支援する移送サービス
- ・認知症や障害などで不安を抱える方のための金銭管理など

ささえあう

学び、活動し続けることで「福祉」をひとごとにしらない

- ・福祉課題への気づきを促す地域福祉セミナー
- ・活動場所や情報の提供によるボランティア活動支援
- ・大規模災害における災害ボランティアセンターの運営など



みなさんの善意が大きな力に！
個人でもご入会いただけます。

個人会員

1口 1,000 円～

団体会員

法人会員以外の団体
1口 5,000 円～

法人会員

会社、事務所、施設、事業所
1口 10,000 円～

社会福祉法人

直方市社会福祉協議会

〒822-0026 福岡県直方市津田町7番35号

TEL 0949-23-2551 FAX 0949-23-2552

E-mail nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.nogatashakyo.org/>